

研修1 人権とは何か？（人権の本質）

- 日本においては、2000年12月に制定された「（ ）に関する法律」に則り、人権教育が推進されている。そこでは、国、地方自治体、国民の責務が明記されている。
- 人権という言葉から連想する色は？（ ）
- 人権という言葉から連想する言葉は？（ ）
- 人権という言葉から連想するイメージ（絵）を描いてみましょう！



- 権利とは、対価を払ったり、誰かから約束されたりして得られるもの。誰もが納得する（ ）である。英語では（ ）と言う。
- 人権とは、対価を払ったり、誰かに約束してもらったりして得られるものではない。人権とは、
 - ・ 誰もが生まれたときから持っている…（ ）
 - ・ 誰もが平等に持っている …（ ）
 - ・ 誰からも侵害されてはいけない …（ ）人権とは、人が（ ）ある生活をするのに必要な基礎的基準をなすもの。英語では（ ）と言ひ、複数形。人権とは、観念的なものではなく、指折り数えることができる具体的な実体をもつ「人の諸権利」であり、それらの（ ）でもある。

研修3 人権とは何か？（人権の特徴、人権と責任）

○ 人権の特徴

- ・ すべての人が、いつでも、どこにいても、平等に持っている… ()
- ・ 奪い取る、譲り渡すことはできない … ()
- ・ どの権利も、どの自由も否定されえない … ()
- ・ 権利・自由は相互に関連し、補い合う … ()

○ 人権と責任

自分の願いを実現しようと人権を要求する人は、他の人々の人権を侵害してはならないという () を負う。それに加えて、人権が侵害されたり、否定されている人々を支援するという () を負うことにもなる。これは () という考え方であり、これを理解し実行できるようにならないと、人権尊重社会は築けない。

「人権を主張する前にまず義務を果たしなさい」という意見は間違っている。まず () ありきで、その人権を行使するときに、表裏一体の者として () が生じるのである。
人権 (human rights) > 責任 (responsibility)

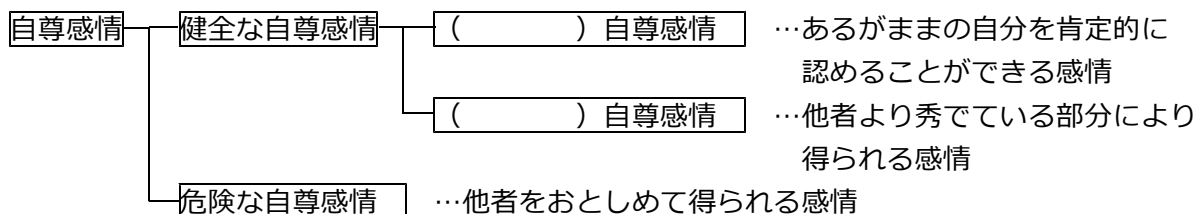
研修5 自尊感情について

○ 自尊感情とは、「自分の大切さ」に気づき、自分を () ある存在として尊重し、認める気持ちである。

○ 自尊感情の影響

自尊感情が高いとき	自尊感情が低いとき
	後ろ向き（エネルギー少ない） かたくな 攻撃的、優位に立とうとする 謝罪できない 笑顔が少ない 自己否定、他者否定 病気になるやすい

○ 自尊感情の分類



研修6 人権教育とは？

- 人権教育は、自他の人権の実現と擁護のために必要な資質や能力を育成し、発展させることを目指す総合的な教育活動です。(県教育委員会「人権教育の推進についての基本方針」)
 - ・ ()とは、一人一人が自分らしく生きていける社会をつくり出すとともに、社会をよりよく向上させていこうとする積極的な面を表している。
 - ・ ()とは、人権が守られた状態を保持するとともに、人権が侵害されているときは、それを回復することである。
- 人権学習を進めるにあたっては、具体的な人権問題に即した「()な視点からのアプローチ」と人権一般の「()な視点からのアプローチ」の両者が相まった取組を進める必要がある。

研修7 人権教育推進の基本的視点と基本方向

- 人権教育推進の基本的視点
 - ・ 一人一人の可能性を最大限に伸ばすことから ()
 - ・ 一人一人のちがいを豊かさとしてとらえることから ()
 - ・ 一人一人のつながりを大切にすることから ()
- 人権教育推進の基本方向
 - ・ 教育を受ける権利の保障を通して
education as human rights ()
 - ・ 人権についての理解を深める教育として
education about human rights ()
 - ・ 人権を尊重する主体を育てる教育として
education for human rights ()
 - ・ 人権が尊重される教育として
education through human rights ()